

インバータ：BluE Nexus（デンソー） スバル ソルテラ搭載 インバータコアモジュール ティアダウン&回路解析レポート

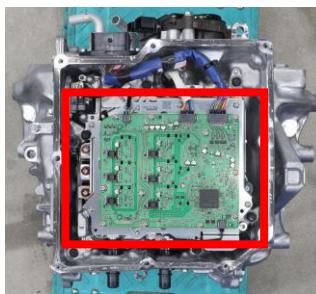


スバルソルテラ

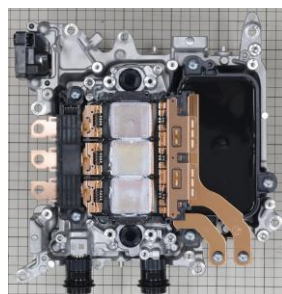
写真はHPより抜粋



搭載ユニット(eAxe)



インバータコアモジュール



レポート概要

2025年11月、スバル ソルテラ（SOLTERRA）の改良モデルが発売されました。

本車両に搭載のBluE Nexus製の新型eAxeには、デンソーの新型インバーターコアモジュールが搭載されており、本モジュールは、両面冷却モジュール（SiC-MOS）を採用によるSW損失の低減、コンデンサの近接配置、キャリア周波数の最適化、などにより、RC-IGBT(Si)を搭載していた従来のインバータと比較して約70%の電力損失、約30%の小型化を達成しています。

今回のレポートは、インバータコアモジュールのティアダウン、搭載基板（インバータ制御、モーター駆動）の回路解析レポートとなります。

製品特徴

スバルソルテラ（2022年）

グレード			AWD
車両価額（ET-SS）			671万
航続距離			567
バッテリー（Liイオン）			容量 kWh 72.8
eAxe	Front	サプライヤ	BluE Nexus
		出力 kW	80
		トルク Nm	168
	Rear	サプライヤ	BluE Nexus
		出力 kW	80
		トルク Nm	168

スバルソルテラ（2025年）

グレード			AWD
車両価額（ET-SS）			561万
航続距離			746
バッテリー（Liイオン）			容量 kWh 74.7
eAxe	Front	サプライヤ	BluE Nexus
		出力 kW	165
		トルク Nm	268
	Rear	サプライヤ	BluE Nexus
		出力 kW	85
		トルク Nm	88.3

解析内容&レポート価格

1) ティアダウンレポート： 価格 600,000円（税抜き） 3/25 リリース予定

・製品分解工程、主要部品調査のレポート ※前世代（bZ4X(2022)）との比較含む

2) インバータ基板回路レポート： 価格 4,900,000円（税抜き） 3/25 リリース予定

・インバータ関連基板（制御基板、駆動基板）の搭載部品調査、基板回路解析レポート

※詳細内容、レポート価格は次ページ参考

※ティアダウンレポート+回路解析購入の場合は30万引き



解析レポート内容（見積もり内訳）

- ・回路解析レポートにはユニットの簡易分解（ティアダウンレポートより簡易的な資料）が含まれます。
- ・個別基板での解析要望（冷却ユニットの水路）、搭載部品の特性評価（トランス特性）、構造解析などもご要望に応じて解析可能です。

※搭載パワーモジュールの解析については企画中（別途案内予定）

1) ティアダウンレポート

対象機能	解析内容 & 対象基板	レポート価格
インバータコアモジュール ※モーター、減速機は含みません	・ eAxle本体、コアモジュールのサイズ、重量、外観（bZ4x(2022)）との比較 ・ 製品分解工程、各構成部品、搭載位置、ねじ止め箇所、ラベル、刻印（サプライヤ、生産国、サイズ、重量、材質、用途、工法など） ・ 主要部品 ユニット搭載部品（パワーモジュール、平滑コンデンサ、リアクトル等） ・ 主要部品調査基板 インバータ制御 & 駆動基板	600,000

2) 搭載全基板回路解析レポート

対象機能	解析内容 & 対象基板	レポート価格
インバータコアモジュール	製品分解工程	-
	①全回路解析 インバータ制御等(共通回路) + 駆動回路（3相分）	4,900,000
	②部分回路解析 インバータ制御等(共通回路) + 駆動回路（1相のみ）	4,400,000
	③部分回路解析 駆動回路のみ（1相分）	2,300,000

